

令和 5 年度 事業報告書

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)

公益社団法人日本装削蹄協会

令和5年度 事業報告

(平成5年4月1日～令和6年3月31日)

本会は、馬及び牛のフットケアを推進することにより、健康で能力を十分に発揮できる馬や牛が馬スポーツ及び畜産において利活用され、もって馬スポーツを通じた国民の心身の健全な発達及び国民への畜産物の安定供給に寄与することを目的とし、関係団体の協力を得て、次の事業を実施した。

I 事業報告

1 フットケアの普及啓発に関する事業

「装蹄」

(1) 馬のフットケア・ベーシックセミナー

馬愛好者や飼養者が日常の馬の管理の中で、認定装蹄師と情報交換ができることを目的に、馬の肢蹄の基礎知識に関するセミナーを令和6年3月16日に本会装蹄教育センターで開催し、9名の参加者があった。

(2) オープンキャンパス

入講希望者や一般参加者に対し、装蹄師の仕事内容および装蹄教育センターの認定講習会ならびに施設等を直接体験してもらうために、ホームページ等で告知の上、令和5年5月13日、5月20日、6月15日、6月17日、7月8日、8月19日の6回にわたって開催した。

「牛削蹄」

(1) 肉用牛削蹄技術安定化事業【JRA 畜産振興事業】

1) 牛削蹄技術普及講習会

①令和6年2月21日 沖縄県石垣市

講義：石垣島中央家畜市場

実技：中山牧場

受講者数21名

②令和6年3月8日 岐阜県高山市

講義：飛騨農業協同組合

実技：JA全農飛騨家畜流通センター

受講者数27名

2) 認定牛削蹄師スキルアップ講習会

① 8月29日 鹿児島県（始良） 受講者数56名

② 8月31日 福島県（郡山） 受講者数53名

③ 9月19日 岡山県（蒜山） 受講者数22名

④ 9月28日 千葉県（八街道） 受講者数30名

3) 牛蹄フィールド調査（蹄角度状況）

肉用牛を繋養している肉牛農家（26農場）飼養の肉用牛を対象に、蹄角度測定調査を認定削蹄師延べ26名により234頭に実施した。3カ年度の調査結果をまとめて解析し調査報告書として関係各所に配布した。

「共通」

（1）機関誌「蹄」の発行

本会の事業内容やフットケアに関する最新情報を提供するため、次のとおり発行し正会員や関係団体等に配布した。

- 1) 282号 56頁 令和5年 4月発行
- 2) 283号 64頁 令和5年 7月発行
- 3) 284号 56頁 令和5年10月発行
- 4) 285号 64頁 令和6年 1月発行

（2）ホームページの運営管理

本会事業に関する情報やフットケア関連知識、講習会の開催案内など、正会員等に幅広く情報発信を行った。

2 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の養成に関する事業

「装蹄」

（1）2級認定装蹄師養成講習会及び認定試験

第29期生16名の講習会については、講習生に対して適切な新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、令和5年4月4日から令和6年2月16日まで講習会を実施し、令和6年2月16日に16名に修了証を授与した。

認定試験を前期（令和5年9月1日）・後期（令和6年2月2日～4日）に分けて実施し、各16名が受験し、全員が合格した。

第30期生の入講選考試験を令和5年9月2日・3日に実施し、16名が合格し入講手続きを行った。

（2）1級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和6年3月1日～3日に本会装蹄教育センターで1級昇級研修会を開催し、13名が受講した。研修修了者を対象に3月4日・5日に同所で昇級試験を実施し、13名が受験し、10名が昇級試験に合格した。

（3）指導級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和6年3月18日・19日に本会装蹄教育センターで指導級昇級研修会を開催し、9名が受講した。研修修了者を対象に3月20日に同所で昇級試験を実施し、9名が受験し、7名が昇級試験に合格した。

（4）認定試験委員会（装蹄部会）

認定装蹄師の認定試験及び昇級試験の問題作成と試験の合否判定のため、次のとおり委員会を開催した。

第1回 令和5年8月14日

- 第2回 令和5年9月11日
 第3回 令和6年1月22日
 第4回 令和6年2月7日
 第5回 令和6年3月25日

「牛削蹄」

- (1) 2級認定牛削蹄師養成講習会（新規牛削蹄師養成講習会）【JRA 畜産振興事業】
 及び2級認定牛削蹄師認定試験

学科（牛の肢蹄ならびに牛削蹄に関する専門科目）及び削蹄実技について次のとおり7ヶ所で開催した。

	開催日	開催場所	対象地区	受験者	合格者
①	令和5年 7月26～27日	宮崎県立農業大学校（児湯郡）	九州 沖縄	32	32
②	9月6～7日	ホクレン訓子府実証農場（北見市）	北海道	45	43
③	10月4～5日	酪農学園大学（江別市）	北海道	20	20
④	11月20～21日	青森県家畜市場（上北郡）	東北	31	30
⑤	11月28日 ～12月30日	鹿児島県立農業大学校【学科】（日置市） 鹿児島市家畜市場【実技】（鹿児島市）	九州 沖縄	43	43
⑥	12月6～7日	中国四国酪農大学校（真庭市）	中国 四国	11	11
⑦	令和6年 2月5～6日	笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（水戸市）	関東 甲信越	6	6
			計	188名	185名

- (2) 1級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和6年1月15日～17日 宮崎県立農業大学校（児湯郡）

受講者：19名、合格者19名

- (3) 指導級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和6年2月7日～9日 笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（水戸市）

受講者：9名、合格者8名

- (4) 認定試験委員会（牛削蹄部会）

令和4年度2級認定牛削蹄師認定試験成績の報告および令和5年度1級および指導級認定牛削蹄師資格昇級試験問題（案）の作成、令和4年度1級および指導級認定牛削蹄師資格昇級試験の合否判定のため、次のとおり委員会を開催した。

- ① 令和5年度第1回認定試験委員会

令和5年5月19日 JRA 新橋分館5階会議室

- ② 令和5年度第2回認定試験委員会

令和5年10月23日 JRA 新橋分館5階会議室

- ③ 令和5年度第3回認定試験委員会

3 資格認定に関する事業

認定資格審査会を令和5年6月1日に開催し、認定資格申請者について諮問した。答申を得た申請者について新たな認定を行うとともに、5年毎の認定更新も実施した。また、更新遅延者に対する更新手続きについては随時実施した。

令和5年度の認定更新状況は次の通りであった。

(単位：名)

区 分 項目	装 蹄 師				牛 削 蹄 師				合 計
	2 級	1 級	指導級	小計	2 級	1 級	指導級	小計	
新規	16	4	7	27	263	6	8	277	304
更新	14	47	34	95	198	86	18	302	397
計	30	51	41	122	461	92	26	579	701
遅延更新	0	3	4	7	8	13	4	25	10

4 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の技術の向上に関する事業

「認定装蹄師」

(1) 馬装蹄技術向上研究会【NAR 畜産振興補助事業】

認定装蹄師及び馬関係者を対象として、装蹄技術と最新情報および社会的な労働環境の変化への対応についての研究会を、令和5年9月20日に高知県（高知競馬場）および令和6年3月7日に東京都（大井競馬場）の2カ所で実施した。

(2) 第74回全国装蹄競技大会（農林水産祭参加）

令和5年10月16日・17日に装蹄教育センターにおいて農林水産省及び関係諸団体の後援を得て、次のとおり競技会を開催した。

1) 場 所 装蹄教育センター及びホテルマイステイズ宇都宮

2) 出場選手 34名

3) 最優秀賞 柴田 将史氏（NAR 教養センター装蹄師会）

なお、予選会として地方競技大会・研修会が次のとおり開催された。

①令和4年3月28日：北海道日高装蹄師会 出場選手8名

②令和4年4月18日：日本中央競馬装蹄師会 出場選手4名

③令和4年5月9日：JRA装蹄師会 出場選手19名

④令和4年7月30日：クレイン・関東装蹄師会 出場選手10名

(3) 外国人装蹄師招聘事業【日本中央競馬会弘済会助成事業】

米国装蹄競技大会など世界的な競技大会での上位入賞および装蹄教育の技術指導の経験を持つコンラッド・トロウ装蹄師を招聘し、令和5年12月10日・11日・12日に装蹄教育センターで本会講生及び本会構成員を対象にハンズオンクリニックを実施した。

(4) 国際装蹄技術交流事業【NAR 畜産振興補助事業】

令和5年11月5日～11月12日、ネバダ州リノで開催された米国装蹄師会コンベンションの米国装蹄競技大会に大東正史指導級認定装蹄師と池田駿一郎1級認定装蹄師を派遣した。また、同大会に合わせて米国の装蹄事情の調査と装蹄研修のため本会職員を派遣した。

(5) 装蹄競技会及び研修会等への協力

正会員や関係業界等からの依頼により、装蹄師の技術の向上を図るとともに、フットケアの普及に資するため、次のとおり審査委員や講師等として本会役職員を派遣した。

①(公社)日本馬事協会主催

「馬技術者養成講習会」(講師) 令和5年5月24日

②関東・クレイン装蹄師会主催

「合同装蹄競技大会」(審査員) 令和5年6月3日

③関東装蹄師会主催

「装蹄技術向上研究会」(講師) 令和5年6月4日

④(公社)日本馬事協会主催

「令和5年度馬診療技術研修会」(講師) 令和5年8月19日

⑤(公社)日本馬事協会主催

「令和5年度馬事技術指導者研修会」(講師) 令和5年8月31日

⑥(公社)日本軽種馬協会主催

「生産地研修会」(講師) 令和5年9月25日・26日

⑦(公社)日本馬事協会主催

「令和5年度削蹄技術講習会」(講師) 令和5年10月23日

⑧(公社)日本軽種馬協会主催

「3Dプリントシュー強度試験に関する検討会」令和5年11月29日

⑨地方競馬全国協会主催

「騎手候補生への講義」(講師) 令和6年3月6日

⑩地方競馬全国協会主催

「現地研修会」(講師) 以下の日程で職員を派遣した。

令和5年7月21日 高知競馬場

令和5年8月1日 佐賀競馬場

令和5年8月25日 帯広競馬場

令和5年9月8日 浦和競馬場(野田)

令和5年9月24日 船橋競馬場

令和5年9月29日 水沢競馬場

令和5年9月30日 盛岡競馬場

令和5年10月5日 川崎競馬場

令和5年11月27日 名古屋競馬場(弥富)

令和5年12月1日 大井競馬場小林分場

令和5年12月2日 大井競馬場

令和5年12月18日 笠松競馬場
令和5年1月22日 園田競馬場
令和5年2月19日 西脇トレセン
令和5年2月22日 門別競馬場
令和5年2月27日 金沢競馬場

(6) 技術検討委員会（装蹄部会）

装蹄技術の向上のために、全国大会等の開催に関する具体的な内容等を検討する委員会を下記のとおり開催した。

第1回 令和5年4月17日

第2回 令和5年11月20日

「認定牛削蹄師」

(1) 第64回全国牛削蹄競技大会（農林水産祭参加）【JRA 畜産振興事業】

令和5年11月15日に、農林水産省及び関係諸団体の後援を得て、次のとおり開催した。

- 1) 場 所 笠間瑞穂株式会社 鯉淵分場（茨城県水戸市）
- 2) 出場選手 24名
- 3) 最優秀賞 木下 栄政（広島県装削蹄師協会）

(2) 牛削蹄競技会及び研修会への協力

牛削蹄技術の維持・向上を図るため、8～9月の間に全国5地区で地区牛削蹄師会と共催によりブロック予選会を開催した。

- ① 8月29日：九州・沖縄地区（鹿児島県） 出場選手30名
- ② 8月31日：東北地区（福島県） 出場選手17名
- ③ 9月4-5日：北海道地区（江別市） 出場選手22名
- ④ 9月19日：中国四国地区（岡山県） 出場選手11名
- ⑤ 9月28日：関東甲信越地区（千葉県） 出場選手9名

(3) 技術検討委員会（牛削蹄部会）

第1回委員会では第64回全国牛削蹄競技大会の開催要項および審査委員の選考、牛削蹄判断用紙の改変等について、第2回委員会では第64回全国牛削蹄競技大会の反省事項および第65回全国牛削蹄競技大会案等について検討した。

第1回 令和5年4月19日 JRA 新橋分館5階会議室

第2回 令和5年12月22日 JRA 新橋分館5階会議室

II 事務報告

1 会議に関する事項

(1) 理事会の開催

1) 第1回理事会

令和5年5月15日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策としてWeb会議方式による出席も可とした。

- ① 役員出席数 理事総数14名中11名（うち1名がWeb会議方式による出席）
監事総数 2名中 2名

② 報告事項

- (1) 職務の執行状況報告について
- (2) 技術検討委員会装蹄部会の開催報告について
- (3) 技術検討委員会牛削蹄部会の開催報告について
- (4) 「新・牛の削蹄」の刊行について

③ 決議事項

- 第1号議案 令和4年度事業報告に関する件
- 第2号議案 令和4年度決算報告に関する件
- 第3号議案 令和5年度定時総会の議題に関する件
- 第4号議案 令和5年度役員報酬の総額に関する件
- 第5号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件
- 第6号議案 顧問及び参与の委嘱に関する件
- 第7号議案 全国装蹄競技大会・全国牛削蹄競技大会に関する件
- 第8号議案 公益社団法人日本装削蹄協会職員給与規程の一部改正に関する件

2) 第2回理事会

令和5年6月19日にJRAウインズ浅草パークホール会議室において開催した。

- ① 役員出席数 理事総数14名中13名
監事総数 2名中 2名

② 決議事項

- 第1号議案 公益社団法人日本装削蹄協会会長、副会長および常任理事の選定に関する件
- 第2号議案 任期満了に伴う認定資格審査委員の委嘱に関する件
- 第3号議案 任期満了に伴う専門委員会委員の委嘱に関する件

3) 第3回理事会

決議の省略（書面による会議）により行った。

令和5年9月12日に会長より決議事項の提案が発せられ、9月21日に全理事より提案への同意と全監事より提案へ異議がない旨の確認を得たため、決議があったものとみなされた。

① 決議事項

- 第1号議案 退任に伴う役員（理事）候補者選任に関する件
第2号議案 令和5年度臨時総会（決議の省略による）に関する件

4) 第4回理事会

決議の省略（書面による会議）により行った。

令和5年11月9日に会長より決議事項の提案が発せられ、11月24日に全理事より提案への同意と全監事より提案へ異議がない旨の確認を得たため、決議があったものとみなされた。

① 決議事項

- 第1号議案 公益社団法人日本装蹄協会職員給与規程の一部改正に関する件

5) 第5回理事会

決議の省略（書面による会議）により行った。

令和6年2月7日に会長より決議事項の提案が発せられ、2月14日に全理事より提案への同意と全監事より提案へ異議がない旨の確認を得たため、決議があったものとみなされた。

① 決議事項

- 第1号議案 退任に伴う役員（理事）候補者選任に関する件
第2号議案 令和5年度第2回臨時総会（決議の省略による）に関する件

6) 第6回理事会

令和5年3月18日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。

① 役員出席数 理事総数14名中14名

監事総数 2名中 1名

② 報告事項

- (1) 職務の執行状況報告について
- (2) 令和6年度装蹄師認定講習会入講試験状況について
- (3) 令和5年度国際装蹄技術交流事業の概要の報告について
- (4) 令和5年度第2回技術検討委員会装蹄部会の開催報告について
- (5) 第64回全国牛装蹄競技大会審査委員及び第2回技術検討委員会委員合同会議の開催報告について
- (6) 認定資格審査会委員の委嘱について
- (7) 専門委員会委員の委嘱について

③ 決議事項

- 第1号議案 公益社団法人日本装蹄協会常務理事の選定に関する件
第2号議案 令和6年度事業計画に関する件
第3号議案 令和6年度収支予算に関する件
第4号議案 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関

- | | |
|-------|---|
| | する件 |
| 第5号議案 | 令和6年度入会金及び会費に関する件 |
| 第6号議案 | 令和6年度定時総会招集に関する件 |
| 第7号議案 | 令和7年度装蹄師認定講習会受講生募集要項（骨子案）に関する件 |
| 第8号議案 | 専門委員会【認定試験委員会（牛削蹄部会）（装蹄部会）】委員の辞任に伴う後任委員の選任に関する件 |
| 第9号議案 | 公益社団法人日本装蹄協会コンプライアンス規程の一部改正に関する件 |

(2) 定時総会の開催

令和5年6月19日にJRAウインズ浅草パークホールにおいて開催した。

- ① 正会員数 48 団体
出席数 48 団体（うち書面による議決権行使 21 団体）
- ② 報告事項
- （１）令和４年度事業報告について
（２）令和５年度事業計画について
（３）令和５年度収支予算について
（４）令和５年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
（５）装蹄教育制度検討委員会の検討内容の報告について
- ③ 決議事項
- 第１号議案 令和４年度決算報告に関する件
（貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録）
第２号議案 令和５年度入会金及び会費に関する件
第３号議案 令和５年度役員の報酬等の総額に関する件
第４号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件
- ④ 公益社団法人日本装蹄協会表彰規程に基づく表彰について
表彰者選考審査委員会で選定された１名に対し感謝状、１１名に対し功労賞が授与された。

(3) 臨時総会の開催

1) 第1回臨時総会

決議の省略（書面による）により行った。

令和５年９月２２日に会長より決議事項の提案が発せられ、１０月１１日に全正会員より同意を得たため、決議があったとみなされた。

- ① 決議事項
第1号議案 退任に伴う役員（理事）の選任に関する件

2) 第2回臨時総会の開催

決議の省略（書面による）により行った。

令和6年2月15日に会長より決議事項の提案が発せられ、2月29日に全正会員より同意を得たため、決議があったとみなされた。

① 決議事項

第1号議案 退任に伴う役員（理事）の選任に関する件

（4）監事監査

令和5年5月11日に本部事務所会議室において「令和4年度事業報告及び決算報告」の監査を行った。

（5）コンプライアンス監査（日本中央競馬会）

令和5年7月14日に日本装蹄協会本部において日本中央競馬会コンプライアンス推進室の担当者による監査を受けた。監査についてはコンプライアンス面談を中心に実施された

2 正会員及び賛助会員に関する事項（令和6年3月31日現在）

- （1）正会員数 48団体
（2）賛助会員数 団体 15団体
個人 2名

3 役職員に関する事項（令和6年3月31日現在）

（1）役員

会 長（常勤）	井上 眞	副会長（非常勤）	阿部 優
常務理事（常勤）	額田 紀雄		
理 事（非常勤）	青木 修	理 事（非常勤）	伊藤 昌範
同	片山 正幸	同	加藤 清
同	佐伯 峰雄	同	高橋 鉄造
同	藤平 克彦	同	松田 芳和
同	宮瀬 久志	同	門別 尚省
同	山田 正男		
監 事（非常勤）	間 弘子	監 事（非常勤）	金川 祐之

（2）役職員数

理 事	14名（常勤2名、非常勤12名）
監 事	2名（非常勤）
顧 問	2名（非常勤）
職 員	15名（本部8名、装蹄教育センター7名）

4 助成金、補助金に関する事項

(1) 日本中央競馬会助成金の交付

日本中央競馬会から、次のとおり助成金の交付を受けた。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 全国装蹄競技大会費 | ② 業界振興費 |
| ③ 研修認定費 | ④ 教育センター運営費 |
| ⑤ 教育推進費 | ⑥ 事業管理費 |

(2) 地方競馬全国協会補助金の交付

地方競馬全国協会から馬の装蹄技術講習及び装蹄師の養成事業に対する補助金の交付を受けた。

(3) J R A 畜産振興事業助成金の交付

公益財団法人全国競馬・畜産振興会から肉用牛削蹄技術安定化事業に対する助成金の交付を受けた。

(4) 一般財団法人日本中央競馬会弘済会助成金の交付

一般財団法人日本中央競馬会弘済会から「外国人装蹄師招聘」事業に対する助成金の交付を受けた。